

ご購入いただきましてありがとうございます。
取扱説明書は、ご使用前に必ずお読みになり、大切に保管してください。
本機は日本国内専用のモデルですので、外国で使用することはできません。
本機は電波法令による無線局の免許を取得して使用する製品です。
製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用前によくお読みください。

安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、次の内容（表示と意味）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



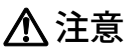
危険

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。

免責事項について

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

危険

- DC 13.8V 以外の電圧で使用しないでください。DC 24V またはそれ以上の電圧では絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 必ず付属の DC 電源ケーブルを使用してください。付属品以外のコードを使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 本機は調整済みです。分解・改造して使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

警告

- 万一、異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常な状態になった場合は、すぐに電源を外して DC 電源ケーブルを抜いてください。そして煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 湿気が多い場所、ほこりが多い場所、風通しの悪い場所、タバコの煙が多い場所には設置しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本機の梱包に使用したビニール袋は、小さなお子様の手の届く場所に置かないでください。誤って頭からかぶると窒息の原因となります。
- 火災や感電を防ぐため、中継器を雨や湿気にさらさないでください。
- 直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所には設置しないでください。また、布や布団で覆ったりしないでください。内部の温度が上がり、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。
- 弊社指定のオプション以外は使用しないでください。
- オプション品は、中継器の電源がオフのときに取り付けてください。
- 本体前面の換気スロットや背面の冷却ファンをふさぐような物を置かないでください。

注意

- 必ず付属の DC 電源ケーブルを使用してください。付属品以外の DC 電源ケーブルを使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 付属の DC 電源ケーブルのフェライトコアは外さないで使用してください。外した場合、無線通信に妨害を与えることがあります。
- 付属の DC 電源ケーブルまたは弊社指定オプションの DC 電源ケーブルのみを使用してください。
- DC 電源ケーブルのヒューズホルダーを切断したり、取り外したりしないでください。
- 中継器の上には何も置かないでください。上に物を置くと放熱が妨げられます。
- ペースメーカーを使用している人の近くでは中継器の電源を切ってください。
- 送信中は、アンテナ端子や被覆が破れたアンテナに触れないでください。触れると高周波火傷を引き起こす可能性があります。
- アンテナの先端が目にあたらないように注意してください。
- 使用中は中継器の金属面に触れないでください。中継器は筐体が皮膚に接触しないように取り付けてください。高温により皮膚が火傷する可能性があります。
- 大きな音を聞き続けると聴覚障害を引き起こす可能性があります。必要な最小音量レベルを使用してください。

付属品

DC 電源ケーブル（約 4m）ヒューズ：15A 付	1
ブラケット：ショートタイプ	1
ブラケット：ロングタイプ	1
皿ねじ（ブラケット用）	4
補強金具（セット連結用）	1
バインドねじ（補強金具用）	8
ハンドル（取手）キット	1
脚	4
取扱説明書	1
保証書	1

仕様

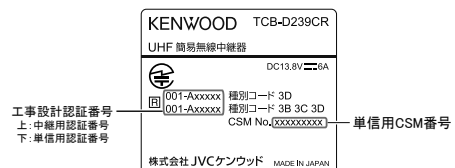
電圧	13.8 V DC (12.4V ~ 15.2V)
外形寸法（幅×高×奥行）＜突起物を含む＞	214.5 mm × 44.0 mm × 242.9mm
外形寸法（幅×高×奥行）	208.5 mm × 44.0 mm × 211.5 mm
質量	約 1.9 kg

電波法に関するご注意

電波法に関するご注意

- 本機は電波法に基づいて、工事設計認証を受けた製品です。本体底面の工事設計認証ラベルをはがさないでください。
- 本機を分解したり、改造したりして使用することは電波法により禁止されています。
- 他人の通信を聞いてこれを漏らしたり、窃用したりすることは電波法により禁止されています。本機は、工事設計認証を受けたアンテナ、デュプレクサーおよびフィルターのみで使用いただけます。

免許申請においては中継器の本体底面に貼っている下図の銘板を参照のうえ工事設計認証番号を記入してください。



音声圧縮 (符号化) 方式について

米国 DVSI 社の開発した AMBE (Advanced Multi-Band Excitation) 方式を採用し、本機は AMBE+2™ に対応しています。
The AMBE+2™ voice coding Technology embodied in this product is protected by intellectual property rights including patent rights, copyrights and trade secrets of Digital Voice Systems, Inc. This voice coding Technology is licensed solely for use within this Communications Equipment. The user of this Technology is explicitly prohibited from attempting to extract, remove, decompile, reverse engineer, or disassemble the Object Code, or in any other way convert the Object Code into a human-readable form. U.S. Patent Nos. #7,970,606, #8,315,860, #8,359,197, and #8,595,002.

FOSS ライセンス条項について

本書に記載していない FOSS ライセンス条項についてご覧になる場合は、弊社ウェブサイトをご覧ください。
<https://manual2.jvckenwood.com/index.html>

NEXEDGE® は JVCケンウッドの登録商標です。

設置

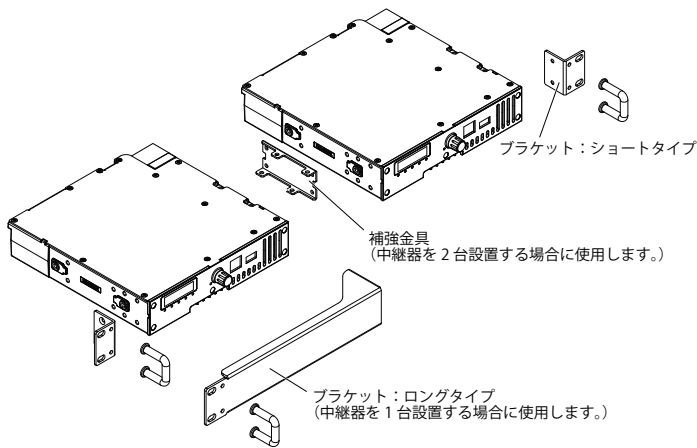
中継器をラックに取り付ける場合は以下の図を参照してください。

中継器をもう 1 台購入すると、付属の補強金具を使用して 2 台の中継器を連結して取り付けることができます。

中継器 1 台をラックに取り付ける場合は、ロングタイプのブラケットとショートタイプのブラケットを 1 個ずつ使用します。ブラケットの取り付けは左右どちらでも可能です。

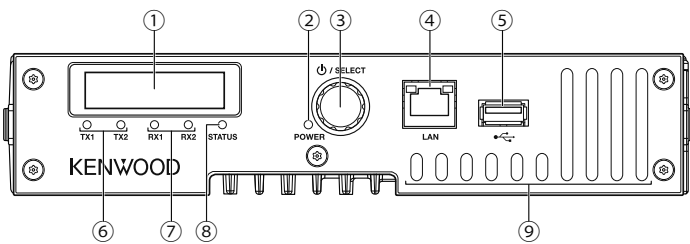
中継器を 2 台ラックに取り付ける場合は、ショートタイプのブラケットを 2 個使用してください。

■中継器とアンテナおよびその他周辺機器の取り付けについての詳細は販売店または弊社にご相談ください。

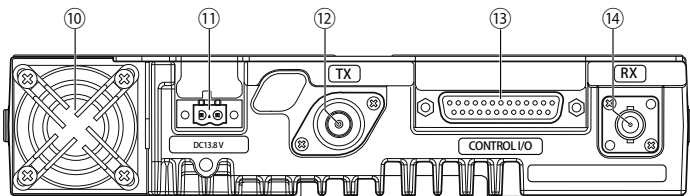


各部の名称

前面



背面



① CH/STATUS ディスプレイ

チャンネル番号や MENU、動作モードなどを表示します。

② POWER インジケータ

動作範囲内で電源が供給されている場合、緑色に点灯します。電源を DC ジャックに接続すると中継器の電源がオンになります。電源電圧が動作範囲外の場合、または電源の供給がなくなると中継器はオフになります。

③ POWER スイッチ / セレクター

プログラミングソフトウェアの設定により電源をオンまたはオフにする方法は次の 2 つがあります。詳細は販売店にご相談ください。

- ・中継器に DC 電源が供給されると自動的に電源が入ります。中継器への電力供給がなくなると電源がオフになります。
- ・電源がオフ中に押すと電源がオンします。電源がオンのときは MENU を操作することで電源をオフにすることができます。

セレクターは MENU 項目の選択や設定に使用します。

④ LAN ポート

イーサネットに接続します。LAN ケーブルはシールド付きカテゴリ 5e 以上で 3 m 以内の標準ケーブルを使用してください。

■本機は電気通信事業者 (移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等) の通信回線 (公衆無線 LAN を含む) に直接接続することができません。
本機をインターネットに接続する場合は、必ずルータ等を経由し接続してください。

⑤ USB ポート (Type-A)

USB オーディオ アクセサリ (ヘッドホン、スピーカーなど) を直接接続するか、USB オーディオ アダプタを介してオーディオ アクセサリを接続します。

接続する USB オーディオ機器は、Linux 標準 USB オーディオドライバまたは Windows 標準 USB オーディオドライバのどれかをサポートしている必要があります。

⑥ TX1/TX2 インジケータ

送信中に TX1 と TX2 の両方が点灯します。

⑦ RX1/RX2 インジケータ

シグナリングが一致する信号を受信している間は RX1 と RX2 の両方が点灯し、シグナリングが一致しない信号を受信している間は RX1 のみが点灯します。

⑧ STATUS インジケータ

中継器の状態を示します。異常時は赤色点滅します。

⑨ 換気スロット

⑩ 冷却ファン

⑪ DC ジャック

電源 (DC 13.8 V) を接続します。

■付属の DC 電源ケーブルのコネクターを DC ジャックに差し込んだあと、コネクターの脱落を防ぐためコネクター両側のネジをしっかりと締めてください。
DC 電源ケーブルのコネクターをネジで締める場合、使用できるドライバーサイズは以下を推奨します。
先端サイズ: 刃幅 3.0 mm から 3.5mm / 刃厚 0.5 mm

⑫ TX 端子 (N メス)

TX アンテナまたはデュプレクサーを接続します。

⑬ CONTROL I/O (DB25 メス)

外部機器を接続します。

⑭ RX 端子 (BNC メス)

RX アンテナまたはデュプレクサーを接続します。

基本動作

受信中は RX1/RX2 インジケータが緑色に点灯し、送信中は TX1/TX2 インジケータが赤色に点灯します。

■中継器のプログラミングについては販売店または弊社にご相談ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

© 2024 JVCKENWOOD Corporation